

2024年(令和6年)10月26日 土曜日

岐 阜 新 聞

自慢の銘柄をPRする各蔵の代表者ら＝飛騨市古川町壺之町



三者三様 飛騨市の酒

3日、三蔵まいりで飲み比べ

酒どころ、飛騨市の三つの造り酒屋の銘柄を味わう「飛騨三蔵まいり」は11月3日午前10時から、飛騨市古川町壺之町の古川まつり

広場周辺で行われる。「神代」の大坪酒造店、「白真弓」の蒲酒造場、「蓬萊」の渡辺酒造店のそれぞれの秘蔵酒を楽しむ。昨年に

続いて2回目の開催。

チケット代わりの記念のおちょこを購入し、広場近くにある蒲酒造場、渡辺酒造店の店頭で秘蔵酒を楽しむ。神岡町の造り酒屋大坪酒造店はまつり広場に臨時の店を設ける。1個千円で、6杯飲める。600人限定。

3 銘柄の珍しい限定ブレンド酒の販売もある。555本限定で、1本1800円。「神代」のふくよかな味わい、「白真弓」の切れの良い飲み口、「蓬萊」の豊かな香り」を楽しむという。限定酒の売り上げの一部は宮川、河合地区の自然保護のため寄付する。

特製の酒アリンと酒まんじゅうの限定販売、イワナの塩焼きやコロッケなどおつまみのマルシェ、音楽グループの町中ライブがある。観光名所瀬戸川沿いで三蔵の各代表者、大坪和己社長、蒲敦子社長、渡辺久憲社長が会見を行い、イベントをPRした。「お酒の町をアピールできれば」と3人は声をそろえた。

(三輪真大)